

●東京農工大学 大学院工学研究院 先端機械システム部門 助教公募●

東京農工大学大学院工学研究院 先端機械システム部門では、助教を2名公募いたします。

1. 募集人員： 助教 2名

2. 着任時期： 2026年4月1日以降のできるだけ早い時期

3. 雇用形態： 常勤職員（任期有）、任期3年（審査の上、再任あり（2回まで）。再任1回目後の任期2年、再任2回目後の任期1年、最長6年）

4. 応募分野名：

ものづくり技術 – 熱工学・材料力学、機械材料・制御、システム工学・流体工学
ナノテク・材料 – マイクロナノシステム・材料加工、組織制御・ナノ材料科学・
光工学、光量子科学
自然科学一般 – 生物物理、化学物理、ソフトマターの物理
情報通信 – 機械力学、メカトロニクス

上記のいずれかの分野または融合した分野における数学的・物理学的・工学的な基盤と研究実績を有し、下記教員の研究室いずれか1つにおいて、学生を積極的に指導しながら先進的・先導的な研究に取り組める方。

（50音順） 岩見健太郎教授、上田祐樹教授、鎌田崇義教授、高田智史准教授、堀琢磨准教授、山中晃徳教授

5. 教育担当： 大学院工学府機械システム工学専攻および工学部機械システム工学科における実験科目担当および研究指導の補助。

6. 応募資格： 次の(a)と(b)のどちらかの条件を満たす方。

- (a) 博士の学位を有すること。（学位取得後6年程度以内）
- (b) 着任までに博士の学位を取得見込みであること。

7. 勤務地： 東京農工大学小金井キャンパス（東京都小金井市）

8. 勤務形態・待遇：

職名：助教

賞与：あり

諸手当：通勤手当、住居手当、扶養手当（全て本学で定める支給要件を満たした場合）

勤務時間：裁量労働制（7時間45分/日）

休日：土曜日、日曜日、祝祭日、5月31日及び12月29日から1月3日

休暇：年次休暇、特別休暇、病気休暇

加入保険：労災保険、雇用保険、共済組合、厚生年金保険

年俸制：月額基本給 323,600 円～343,100 円程度（博士課程修了の新卒者と博士課程修了後 5 年程度の経験年数を有する者の額。学歴・経験年数による）。その他、諸手当、業績給（ボーナス）の支給あり

9. 提出書類：

- (1) 応募申請書（履歴書（写真添付）、研究業績リストなど、備考(1)のウェブサイトから様式をダウンロードすること）
- (2) 主要論文の別刷（3 編以内）
- (3) これまでの研究成果の概要（図を含め A4 で 2 ページ以内）
- (4) 着任後の研究計画の概要（図を含め A4 で 2 ページ以内。希望する研究室教員を明示すること。複数を記載することも可。）
- (5) 教育に関する抱負（A4 で 1 ページ以内）
- (6) 研究や人物に関して照会可能な方 2 名の氏名と連絡先

応募書類は一つの PDF ファイルにまとめ、電子メールの添付ファイル（最大ファイル容量 20MB）として下記書類提出先のメールアドレスまで送付すること。受領しましたら確認メールを出しますので、返事がない場合には問い合わせください。

10. 応募締切： 2025 年 12 月 15 日（月）17 時必着。

11. 問合せ先・書類提出先（書類提出は E-mail）：

〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16
東京農工大学 大学院工学研究院 先端機械システム部門
岩見健太郎 宛
E-mail: k_iwami@cc.tuat.ac.jp 電話 (042) 388-7658

12. 備考

- (1) 必ず機械システム工学科ウェブサイトの公募ページ（<https://web.tuat.ac.jp/~mechsyst/koubo/koubo25d.html>）を参照すること。
- (2) 書類選考ののち、原則、対面での面接を行います。海外在住者については、オンライン面接を選択することも可とします。面接は12 月 27 日土曜日午後に実施予定です。面接審査のための旅費は応募者の負担とします。面接では応募者から、これまでとこれまでの研究（15 分）・教育の抱負（5 分）についてプレゼンテーションをしていただき、その後質疑応答をいたします。
- (3) 東京農工大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、職員の採用に際し安全保障上の確認を行っており、確認に必要な情報の提供をお願いしています。審査の結果、規制事項に該当する場合は、希望する教育研究の変更を求める場合があります。また経済産業省へ許可申請をした結果、不許可の通知があった場合は内定を取り消すことがあります。
- (4) 出産・育児・介護による研究中断期間に対して考慮を希望される場合、履歴書に記載して下さい。